

質問と回答

業務名：サップロクジラ新属新種発表記念事業企画運営広報業務

No.	質問	回答
1	貸与標本の搬送・設営・撤去について サップロクジラ復元骨格標本等を博物館活動センター以外の外部会場で使用する場合、センターから会場までの搬送、積み込み・荷下ろし、組立・設営、撤去・返却について、札幌市と受託者の責任分担をご教示ください。 また、これらに費用が発生する場合、受託者が本業務委託費の中から負担する想定でしょうか。	サップロクジラ復元骨格標本等を博物館活動センター以外の外部会場で使用する場合、センターから会場までの搬送、積み込み・荷下ろし、組立・設営、撤去・返却については、費用負担を含め、受託者の責任において行っていただきます。 なお、仕様書等に記載の「最大限活用し」とは、すべての貸与物品を必ず使用しなければならない（必置である）という意味ではありません。限られた予算や会場の規模、ターゲットへの訴求効果を踏まえ、どの物品をどのように活用するか（一部のみを使用するまたは使用しないか）について、企画意図に沿った自由な取捨選択と戦略的なご提案をお願いいたします。
2	3Dスキャンデータの利用・加工範囲について 提供予定の化石3Dスキャンデータについて、AR、Webコンテンツ、3D表示等で活用することは可能でしょうか。 また、その際、表示環境に合わせたデータ軽量化、テクスチャ付与、演出上必要となる加工等が可能か、利用・加工範囲についてご教示ください。	提供するサップロクジラの3DデータはSTLデータであり、AR、Webコンテンツ、3D表示等で活用することは可能です。 その際、表示環境に合わせたデータ軽量化（ポリゴン数の削減等）や、化石本来のリアルな質感を表現するためのテクスチャ付与など、技術的な最適化や補正を行っていただくことは問題ありません。 ただし、博物館の趣旨から逸脱するような過度な演出（学術的正確性を損なうような変形、不自然な着色、極端なエフェクト等）は不可とします。実際の加工内容や演出方針については、事前に委託者と協議し、承認を得て進行していただきます。
3	評価項目「類似業務実績」の対象範囲について 提案書評価基準に記載されている「過去5年間の類似業務実績」について、類似業務として認められる業務の範囲をご教示ください。	博物館や文化施設が発注する業務に限定するものではありません。地方自治体や公共団体等が発注する業務も対象となります。 内容及び規模（イベントの動員人数や受注金額等）に照らして、本

	例えば、博物館・文化施設に限定されるのか、行政・公共団体等が発注するイベント企画運営、広報、集客、展示・体験型事業等も対象となるのかについて確認させていただきますと幸いです。	業務を実施するに足る能力をうかがい知ることができるような業務実績をお示してください。
4	大学との連携数について 業務内容に記載のある連携先の大学について、想定している具体的な大学名および連携数を教えてください。	札幌大谷大学の1校です。（根拠：札幌市及び札幌大谷大学・札幌大谷大学短期大学部による包括連携協定）